**事　　業　　計　　画　　書**

別紙２

**法人名称**

**代表者職氏名**

**法人所在地　〒　　　－**

＜目次＞

１　事業概要【整備面】･･･････････････････････････ 　　　頁

２　事業概要【運営面】･･･････････････････････････ 　　　頁

　３　事業費及び資金計画････････････････････････････　　　頁

４　法人の概要････････････････････････････････････ 　　頁

５　運営に対する考え方等･･････････････････････････　　　頁

【担当者連絡先】

|  |
| --- |
| 担当者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　〒　　　―　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　電話　　　　（　　　）　　　　　　　ＦＡＸ　　　　（　　　）　　　　　　※日中（午前９～17時）に連絡のとれる連絡先（携帯電話可）を記載してください。Ｅメールアドレス　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 採択後のホームページの掲載連絡先（同上でも可）※下記の連絡先が市民からの問い合わせ先となります。　電話　　　　（　　　）　　　　　　　ＦＡＸ　　　　（　　　）　　　　　 |

**１　事業概要【整備面】**

（１）事業名称等

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名称 | （仮称）　　 |
| 定　員 | 人 | 受入年齢 | 　　　　　※～　２歳　※記載例、生後○○日、産休明け、○ヶ月等 |
| 定員構成 | ０歳 | 人 | １歳 | 人 | ２歳 | 人 | 計　　　人 |
| 住　所 | 〒　　　－　　　　横浜市　　　区　　　　　　　　 |
| 最寄駅 | 　　　　　　　　線　　　　　駅から 徒歩・バス で　　　分 |
| 整備予定地の現況 | □更地　　□既存建物あり（□解体予定　　□増築予定）※整備計画地の周辺に「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第２条」にあたる営業所が所在するか確認のうえ、以下の表中に記入してください。□有（整備予定地から当該地までの距離　　　　ｍ）　□無 |
| 地域地区等 | □市街化区域　　□市街化調整区域□街づくり協議地区等（□有・□無） | 地　　　　　　目 |  |
| 用途地域 |  | 容積率/建ぺい率 | ／ |

※定員構成は、在籍児童の年齢が繰り上がった際に受け入れできる設定としてください。

また、地域の保育ニーズに応じて横浜市との協議に応じていただきます。

（２）整備計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 整備計画 | 着　　　　工 | 平成　　年　　月　　日 | 完　　　　成 | 平成　　年　　月　　日 |
| 整備区分 | □新築　　　□増築　　　 |
| 構　　造 | □鉄骨造　　□ＲＣ　　　□木造　　　□その他（　　　　　　　　　　） |
| 敷地面積 | ｍ2 | 建築面積 | 　　　　　ｍ2 | 駐車場 | □有（　　台）　□無 |
| 併設施設 | □有　　□無 | 併設施設の種類 | 　　　　　　　　 |
| 延床面積 | 小規模保育事業 | 　　　　　　ｍ2 | 　　％ | 併設施設 | 　　　ｍ2 | 　　　％ |

※併設施設は必置ではありません。

（３）居室

|  |  |
| --- | --- |
| 部屋の名称 | 面積 |
| 乳児室・ほふく室※ | ０歳 | **（ 　　　　　　　）ｍ2（有効面積）** |
| 基準上必要となる面積 | （　　　）人（０歳定員）×3.3ｍ2＝　　　　ｍ2以上 |
| １歳 | **（ 　　　　　　　）ｍ2（有効面積）** |
| 基準上必要となる面積 | （　　　）人（１歳定員）×3.3ｍ2＝　　　　ｍ2以上 |
| 保育室面積 | ２歳 | **（　　　　　　　　）ｍ2（有効面積）** |
| 基準上必要となる面積 | （　　　）人（２歳定員）×1.98ｍ2＝　　　　ｍ2以上 |
| 調理室 | **（　　　　）ｍ2（壁芯面積）** | 医務室（又は医務スペース※事務室との兼用可） | **（　　　）ｍ2（壁芯面積）** |

※有効面積とは、内法面積から次に掲げる造付け・固定造作物を除いたものをいう。

　・押入れ、ロッカー、収納スペース、こども用荷物収納棚

　・吊り押入れ、吊り戸棚（床上140cmの空間を確保したものを除く。）

　・手洗い器、ピアノ

（４）設備

|  |
| --- |
| 設備概要 |
| 項目 | 状況など |
| 乳幼児室・ほふく室の区画 | □必要　 | □隔壁等による区画　　　□ベビーフェンス □その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □不要 | ０歳児及び１歳児を同じ部屋で保育していない場合 |
| 保育室と調理室の区画 | □有　 | □隔壁等による区画　　　□ベビーフェンス□その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □無 | 理由：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 便所・便器 | 便器の数児童10人あたり乳幼児用大便器1個以上あること |  | 小便器 | 大便器 |
| 乳幼児用 | 個 | 個 |
| 大人用 | 個 | 個 |
| 沐浴設備 | □有 |  |
| □無 |  |
| 手洗設備 | □乳幼児用□それ以外（保育士用等）□調理員専用 | \*乳幼児用とそれ以外の手洗設備は保育室内に必置となります。 |

（５）屋外遊戯場

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 屋外遊戯場面積 | ｍ2（天部に庇がある場合は、この部分の面積を除く） | 近隣公園 | 名称：　　　　　　　公園・整備予定地から約　　　ｍ・園児が歩いて約　　　　分 |
| □全て地上　　　□一部屋上□全て屋上 |

※近隣公園を屋外遊戯場の代替としない場合も日常使用する公園を記載してください。

※「屋外活動に関する計画書」別紙７を添付して下さい。

（６）土地の所有関係

|  |
| --- |
| □自己所有　　　□貸与（有償・無償/期間：平成　　年　月～平成　年　月　日） |

（７）避難の体制確保

|  |  |
| --- | --- |
| 保育室の階数 | □１階　　　□２階　　　□３階　　　□４階以上 |
| ２方向避難 | □可　　 |
| ２階の場合 | 常用 | □屋内階段　　　　　　 □屋外階段 |
| 避難用 | □屋内階段（階段は付室を有すること） □待避上有効なバルコニー　□準耐火構造の屋外傾斜路またはこれに準ずる設備　 □屋外階段 |
| ３階の場合 | 常用 | □屋内階段　　　　　　　□屋外階段 |
| 避難用 | □屋内階段（階段は付室を有すること）　　　　　　　□耐火構造の屋外傾斜路またはこれに準ずる設備□屋外階段 |
| ４階以上の場合 | 常用 | □屋内階段　　　　　　　□屋外階段 |
| 避難用 | □屋内階段（階段は付室を有すること）□耐火構造の屋外傾斜路□屋外階段 |

**２　事業概要【運営面】**

（１）開所時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 曜　日 | 開所時間（11時間以上） | 保育標準時間（11時間） | 保育短時間（8時間） |
| 平　日 | 午前　　時　　分から午後　　時　　分まで | 午前　　時　　分から午後　　時　　分まで | 午前　　時　　分から午後　　時　　分まで |
| 土曜日 | 午前　　時　　分から午後　　時　　分まで | 午前　　時　　分から午後　　時　　分まで | 午前　　時　　分から午後　　時　　分まで |

（２）保育責任者予定者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 年　齢 | 住　所 | 資　格 |
|  |  |  |  |
| 保育所等の経験（認可外保育施設での経験を除く） |
| ・認可保育所の経験　　　　年（うち施設長として　　　　年） |
| ・認定こども園の経験　　　年（うち施設長として　　　　年） |
| ・横浜保育室・認証保育所の経験　　　　年（うち施設長として　　　　年） |
| ・幼稚園の経験　　　　年（うち施設長として　　　　年） |
| ・小規模保育事業の経験　　　　年（うち保育責任者として　　　　　年） |
| ・その他（　　　　　　　　）の経験　　　　　年　　　　　　　 |
| （注）保育責任者と別に園の責任者を設置する。 | * 設置予定　（氏名：　　　　　　　年齢：　　　　資格：　　　　　　　）
 |
| * 設置予定なし
 |

※履歴書（別紙３）を作成し、添付してください。

　（注）小規模保育事業は、少人数のため、保育責任者を園の責任者（いわゆる園長）と現場の責任者（いわゆる主任）

を基本的には兼ねることと考えております。但し、保育責任者とは別に園の責任者を設ける場合は、こちらの欄に名

前を記載してください。

（３）職員配置

ア　定員の内訳

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 定員 | 0歳 (①) | 1歳 (②) | 2歳 (③) | 合計 |
| 人 | 人 | 人 | 人 |

※持ち上がりの児童に対応できるような定員構成が必要です。

イ　配置基準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請定員 | 人 | 必要保育従事者数(⑦) | 人 |

＜必要保育従事者数計算式＞

人数の算定に当たっては、類型ごとの配置割合に応じて計算した人数（小数以下第 2 位を切捨て）

の合計を算出し、小数以下第 1 位を四捨五入すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 0歳 （①×1/3) | 1･2歳 （②+③×1/6) | 小計　（④+⑤）（小数以下第１位を四捨五入） | 合計(⑥+１)（追加配置1名） |
| 人(④) | 人(⑤) | 人(⑥) | 人(⑦) |

【計算例】　定員内訳「0歳／6人」「1歳／6人」「2歳／7人」の場合

0歳： 6 人×1／3 ＝2 　 1, 2 歳児：13人×1／6 ＝2.16 →2.1

 　　　　　　　　　必要保育従事職員数＝5 人（2＋2.1＝4.1≒4 　4＋1＝5）

ウ　雇用予定人数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 人数 | 種別 | 人数 |
| 保育従事者\*1 | 常勤\*２ | 　　名 | 調理員 | 常勤\*２ | 　　名 |
| 非常勤 | 名 | 非常勤 | 名 |

\*1保育責任者を除く人数を記入してください。

\*２この事業計画で常勤とは1日６時間以上かつ月20日以上勤務する者をいいます。

　 エ　その他**確保済みの予定者**

**※当該事業で従事が確定している方のみを記入してください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 常勤の別 | 氏名 | 資　格 | 保育等実務経験※10月末日時点 |
| 保育従事者 | 常勤・非常勤 |  |  | 　　年　か月 |
|  | 常勤・非常勤 |  |  | 　　年　か月 |
|  | 常勤・非常勤 |  |  | 　　年　か月 |
|  | 常勤・非常勤 |  |  | 　　年　か月 |
|  | 常勤・非常勤 |  |  | 　　年　か月 |
|  | 常勤・非常勤 |  |  | 　　年　か月 |

　 　※予定者全員分の履歴書（別紙３）を作成し、添付してください。

　 　※種別には、保育従事者・調理員等を記載してください。

※各種資格を証明する、資格証明書を添付してください。

※常勤とは、1日６時間以上かつ月20日以上勤務する職員のことを指します。

|  |
| --- |
|  |

　　オ　今後の採用者を確保する具体的な方法

（４）嘱託医

内科

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 |  |
| 所在地 |  |

歯科

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 |  |
| 所在地 |  |

**３　事業費及び資金計画**

（１）事業費内訳

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 金　額 | 補助対象 | 備　　考 |
| 工事費 | 建築工事費 | 円 |  |  |
| 杭工事費 | 円 |  |  |
| 環境配慮設備工事費 | 円 |  |  |
| 設　計　費 | 円 |  |  |
| 工　事　監　理　費 | 円 |  | 補助対象工事費の2.6％を上限 |
| 備　品　費 | 円 |  | 補助対象費は※１のとおり |
| 大　型　遊　具　費 | 円 |  | 補助対象費は※２のとおり |
| 小計（①） | 円 |  |  |
| 土地・建物取得費 | 円 |  | 土地：建物： |
| 保　証　金 | 円 |  |  |
| 開　設　準　備　費 | 円 |  |  |
| そ　の　他　費　用 | 円 |  | 補助対象外工事費等 |
| 小　計（②） | 円 |  |  |
| 合　　　計 | 円 |  | ＝①＋② |

※１　備品費は１品5千円以上のものとし、補助対象限度額は、32,000円×定員数×３／４です。

　※２　大型遊具は１品10万円以上のものとし、補助対象限度額は、3,500千円とします。

（２）財源内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額 | 備考 |
| 補助金 |  |  |
| 保有資金（自己資金） | 円 | （３）保有資金内訳と一致すること |
| 借入金 | 円 | （４）借入金内訳と一致すること |
| その他 | 円 |  |
| 合計 | 円 |  |

※合計金額が必要保有資金額を上回る必要があります。

（３）保有資金内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 預け先名 | 金額 | 内容 |
| (例)　○○銀行 | 円 | 普通預金 |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 合計金額 | 円 |  |

（４）借入金内訳

　ア　今回の施設整備にあたって必要な借入金を記載してください。

　　　個人からの借入の場合には、法人との関係についても記入してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 借入先**\*個人の場合は法人との関係も記入** | 元金 | 利息 | 計 | 償還年限 | 年間償還額（初年度のみ） |
| **（例）○○銀行** | **1,000,000円** | **1.08%** | **1,080,000円** | **10年** | **200,000円** |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

イ　今回の施設整備以外で法人として借入金がある場合には記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 借入先**\*個人の場合は法人との関係も記入** | 元金 | 利息 | 計 | 償還年限 | 残高 | 年間償還額（申請年度の金額） |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

**４　法人の概要**

（１）申請者の区分

|  |  |
| --- | --- |
| 事業主等名称 |  |
| 代表者職氏名 | 役職 | 氏名 |
| 所　 在　地 | 〒 |
| 連　 絡　先 | 電話 | FAX |
| 法 人 設 立登記年月日 | 　　　年　　月　　日（西暦でご記入ください。） |

（２）法人の事業内容

|  |
| --- |
|  |

（３）会員（社員）の状況　※法人全体の会員（社員）数について記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 総人数 | 　　　　　人 |
| 内訳 | 資格名称 | 資格の種類 | 人数 |
| 保育士 | 国家資格 | 　　　　　人 |
| 幼稚園教諭 | 国家資格 | 　　　　　人 |
| 栄養士 | 国家資格 | 　　　　　人 |
|  |  | 　　　　　人 |
|  |  | 　　　　　人 |

（４）他に経営している保育施設等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種類 | 施設名称 | 所在地 | 開設年月日 |
| （例）認可保育所 | 関内保育園 | 横浜市中区港町１－１ | 平成２３ 年 ４ 月１ 日 |
|  |  |  | 平成　　年　　月　　日 |
|  |  |  | 平成　　年　　月　　日 |
|  |  |  | 平成　　年　　月　　日 |
|  |  |  | 平成　　年　　月　　日 |

※各施設の運営内容を紹介するパンフレット等がある場合は添付してください。

**５　運営に対する考え方等**

（１）動機及び目的

|  |
| --- |
|  |

（２）保育の方針

|  |
| --- |
|  |

（３）保育の考え方（年齢別）※参考に既存園の保育課程及び指導計画を添付してください。

|  |
| --- |
|  |

（４）職員育成の方針

|  |
| --- |
|  |

（５）地元への説明内容

|  |
| --- |
| 申請前（説明日時・場所、誰にどのような説明をしたのか、具体的にお書きください。 |
|  |
| 採択時 |
|  |
| 着工前 |
|  |